年間授業計画

高等学校 令和7年度 教科 外国語 科目 英語文法演習

教科： 外国語 科目： 英語文法演習 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 3 学年 選択

教科担当者： (横戸)

使用教科書： (Next Stage英文法・語法問題4th Edition (桐原書店))

(Next Stage Best Trainer (桐原書店))

教科 外国語 の目標：

【知識及び技能】 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につけるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 目的や場面、状況などに応じて、情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、表現したり伝えたりすることができる力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的、自律的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 英語文法演習 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
読むこと、書くことの二つの領域について、英語の特徴やきまりを理解すると共にコミュニケーションを行う場面、状況などに応じて活用できる技能を身に付けている。	読むこと、書くことの二つの領域について、論理性に注意して読んだり、明快な文章を書いたりして伝えている。	知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に着けたりすることに向けた粘り強い取り組みを行う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 〔 や 〕	話 〔 発 〕	書					
A 単元 第1章 時制 第2章 態 第3章 助動詞 第4章 仮定法 各単元について、以下を目標とする。 【知識及び技能】 各指導事項について、読むこと、書くことの二つの領域について、英語の特徴やきまりを理解すると共にコミュニケーションを行う場面、状況などに応じて活用できる技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 各指導事項について、読むこと、書くことの二つの領域について、論理性に注意して読んだり、明快な文章を書いたりして伝えている。 【学びに向かう力、人間性等】 各指導事項について、知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に着けたりすることに向けた粘り強い取り組みを行う。	・指導事項 第1章 時制 第2章 態 第3章 助動詞 第4章 仮定法 ・教材 教科書、補助教材 (Next Stage Best Trainer, NextStage英文法語法)		○		○	【知識・技能】 英語の決まりに関する事項として、音声、句読法、語・連語及び慣用表現、句読法、文構造及び文法事項を知り、適切に使用できる。 【思考・判断・表現】 ①聞いたり読んだりした情報の中から、概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に捉えたり、自分自身の考えをまとめたりすることができる。 ②話したり書いたりして情報や自分自身の考えなどを適切に表現する」ことができる。 ③情報や自分自身の考えなどを伝え合い、互いの理解を深めている。		○	○	○	13
定期考査							○	○			1

<p>C 単元</p> <p>第8章 比較 第9章 代名詞 第10章 関係詞 第11章 接続詞</p> <p>各単元について、以下を目標とする。</p> <p>【知識及び技能】 各指導事項について、読むこと、書くことの二つの領域について、英語の特徴やきまりを理解すると共にコミュニケーションを行う場面、状況などに応じて活用できる技能を身に付けている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 各指導事項について、読むこと、書くことの二つの領域について、論理性に注意して読んだり、明快な文章を書いたりして伝えている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 各指導事項について、知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けてたりすることに向けた粘り強い取り組みを行う。</p>	<p>・指導事項</p> <p>第8章 比較 第9章 代名詞 第10章 関係詞 第11章 接続詞</p> <p>・教材 教科書、補助教材 (Next Stage Best Trainer, NextStage英文法語法)</p>				<p>【知識・技能】 英語の決まりに関する事項として、音声、句読法、語・連語及び慣用表現、句読法、文構造及び文法事項を知り、適切に使用できる。</p> <p>【思考・判断・表現】 ①聞いたり読んだりした情報の中から、概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に捉えたり、自分自身の考えをまとめたりすることができる。 ②話したり書いたりして情報や自分自身の考えなどを適切に表現する」ことができるか。 ③情報や自分自身の考えなどを伝え合い、互いの理解を深めている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ①知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けてたりすることに向けた粘り強い取り組みを行おうとしている。 ②①の粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとしている。</p>				13
<p>定期考査</p>									1